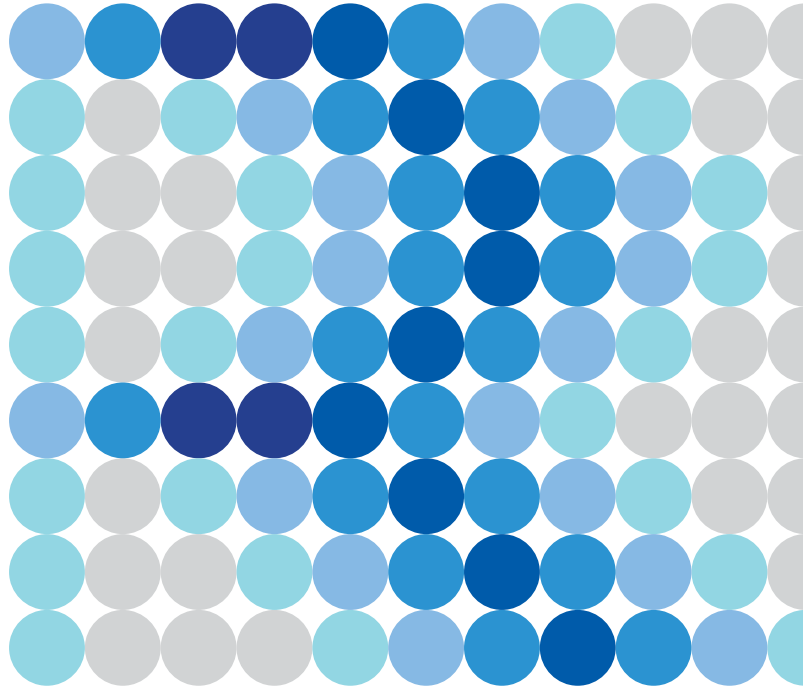




株主通信

平成29年3月期第2四半期報告書
平成28年4月1日～平成28年9月30日



70th
Anniversary

理想科学工業株式会社

証券コード：6413

株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに平成29年3月期第2四半期の株主通信をお届けします。

当社グループは、平成31(2019)年3月期を最終年度とする第六次中期経営計画「RISO Vision 19」を策定しました。初年度にあたる当期においては、同中期計画のマネジメント目標である「商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する」ことに取り組んでおります。

当上半期(第2四半期連結累計期間)には、インクジェット事業では今年3月に発売したオフィス向けの新ラインアップ「オルフィスFWシリーズ」に加え、高い生産性を追求した「オルフィスGDシリーズ」を9月から発売しました。孔版事業では普及機の「リソグラフSFシリーズ」を8月から発売しました。これらの新製品を多くのお客様にご覧いただくため、6月の新製品発表展示会を皮切りに国内外の展示会へ出展しました。

当上半期の業績は、印刷機器事業では国内及びアジアでの販売が堅調に推移しましたが、売上高は為替の影響により前年を下回りました。また、新製品の投入による減価償却費の増加、販売費用の増加及び為替の影響によって営業利益は前年を下回りました。

通期の業績は為替の影響と新製品投入による費用の増加によって減収・減益の見通しですが、中期的な視点に立ち収益拡大に向けた事業活動を行なってまいります。

当社は昭和21(1946)年9月に創業し、本年70周年を迎えることができました。株主の皆様には今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月
代表取締役社長
羽山 明

第六次中期経営計画 RISO Vision 19

(平成28年4月1日～平成31年3月31日)

マネジメント目標

全世界で安定した利益体質を拡大するため、
世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

アクションプラン

- ① サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
- ② 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
- ③ 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
- ④ 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

数値ターゲット

(平成31年3月期)

- 連結売上高: **850**億円
- 連結営業利益: **70**億円
- ROE: **7%**

※前提とする為替レート
1米ドル108円
1ユーロ122円

平成29年3月期 業績予想

- 連結売上高: **807**億円
- 連結営業利益: **34**億円

※前提とする為替レート
1米ドル103円
1ユーロ116円

平成29年3月期経営方針

- (1) 開発・製造・販売部門は新製品の投入と展開を成功させる
- (2) 販売部門は新製品を最大限に活用し市場設置台数の増加を実現する

平成28年4月

平成29年3月期

平成30年3月期

平成31年3月期

事業概況(連結)

当第2四半期累計の業績概況

**新製品の投入により販売は堅調
新製品に伴う費用増と円高により減収・減益**

当第2四半期連結累計期間は、印刷機器事業においてインクジェット事業では新製品の投入により販売は堅調に推移しましたが、孔版事業の販売は減少しました。売上高は為替の影響により減収となりました。また、新製品の投入による減価償却費の増加、販売費用の増加及び為替の影響によって営業利益は前年を下回りました。売上高は385億9千万円(前年同期比5.4%減)、営業利益は16億2千5百万円(同40.6%減)、経常利益は17億2千1百万円(同36.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千5百万円(同39.2%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル105.29円(前年同期比16.51円の円高)、1ユーロ118.15円(同16.92円の円高)となりました。

通期の見通し

新製品投入で販売を伸ばすが、費用増と為替の影響により減収・減益となる見通し

当社グループの印刷機器事業におきましては、国内の通期の売上高はインクジェット事業の販売増によって堅調に推移する見込みです。一方、海外は新製品投入の効果を見込みますが、為替の影響により減収となり全体では減収を予想しています。利益面では、新製品投入に伴う減価償却費の増加、販売費用の増加及び為替の影響により減益となる見込みです。

通期の売上高は807億円(前期比5.6%減)と見込みます。営業利益は34億円(同48.1%減)、経常利益は35億円(同46.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は26億円(同50.6%減)となる見込みです。

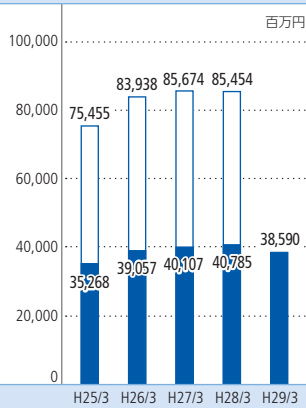
なお、通期業績見通しにおける為替レートは、1米ドル103円、1ユーロ116円を想定しております。

(注)記載金額は、表示金額未滿を切り捨てて表示しております。

連結業績ハイライト

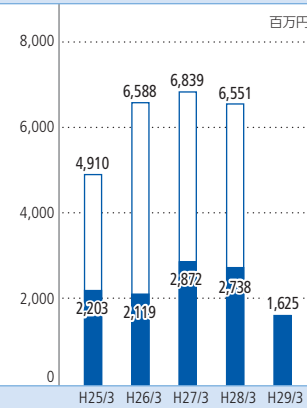
売上高(当第2四半期累計)

38,590百万円



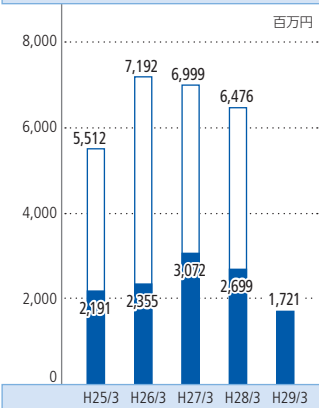
営業利益(当第2四半期累計)

1,625百万円



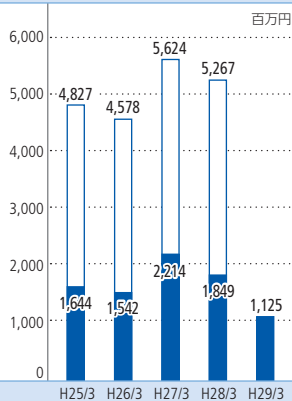
経常利益(当第2四半期累計)

1,721百万円



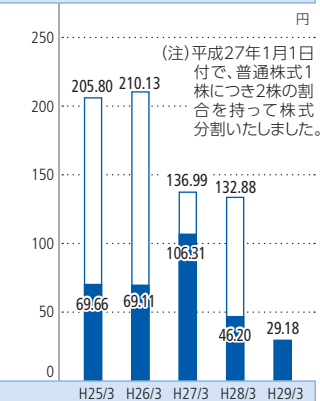
親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益(当第2四半期累計)

1,125百万円



1株当たり当期(四半期)純利益
(当第2四半期累計)

29.18円



平成29年3月期
連結業績予想

売上高	80,700百万円
営業利益	3,400百万円
経常利益	3,500百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,600百万円
1株当たり当期純利益	67.92円

財務諸表の概要(連結)

貸借対照表

(資産の部) (単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成28年3月31日	平成28年9月30日
流動資産	50,938	44,237
現金及び預金	16,943	15,776
受取手形及び売掛金	15,257	12,149
有価証券	3,430	900
たな卸資産	11,199	11,582
その他	4,407	4,075
貸倒引当金	△ 300	△ 246
固定資産	40,730	40,271
有形固定資産	32,343	32,386
建物及び構築物	8,701	8,320
機械装置及び運搬具	1,444	1,373
土地	15,921	15,902
その他	6,276	6,790
無形固定資産	2,671	2,283
のれん	83	66
ソフトウェア	1,582	1,374
その他	1,006	842
投資その他の資産	5,715	5,601
投資有価証券	1,604	1,603
その他	4,162	4,041
貸倒引当金	△ 51	△ 43
資産合計	91,669	84,509

(注)当第2四半期の有形固定資産の減価償却累計額38,847百万円

(負債の部) (単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成28年3月31日	平成28年9月30日
流動負債	22,198	19,808
支払手形及び買掛金	10,538	10,252
短期借入金	1,620	1,400
一年内返済予定の長期借入金	1	1
その他	10,037	8,154
固定負債	3,591	3,044
長期借入金	18	18
退職給付に係る負債	3,130	2,619
その他	442	406
負債合計	25,789	22,853

(純資産の部) (単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成28年3月31日	平成28年9月30日
株主資本	67,506	64,798
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	50,287	49,079
●自己株式	△ 11,675	△ 13,175
その他の包括利益累計額	△ 1,627	△ 3,142
その他有価証券評価差額金	137	144
為替換算調整勘定	△ 246	△ 1,872
退職給付に係る調整累計額	△ 1,518	△ 1,415
純資産合計	65,879	61,656
負債純資産合計	91,669	84,509

POINT ①
自己株式

当第2四半期累計期間中に90万2千2百株(14億9千9百万円)の自己株式を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
売上高	40,785	38,590
印刷機器事業	40,100	38,011
日本	22,419	22,700
米州	3,227	2,721
欧州	7,609	6,278
アジア	6,844	6,311
不動産その他事業	685	578
売上原価	16,879	16,145
売上総利益	23,906	22,445
販売費及び一般管理費	21,168	20,819
営業利益	2,738	1,625
営業外収益	211	185
営業外費用	250	89
経常利益	2,699	1,721
特別利益	243	—
税金等調整前四半期純利益	2,943	1,721
法人税等	1,093	595
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,849	1,125

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,997	2,541
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,017	△ 1,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,671	△ 3,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 77	△ 711
現金及び現金同等物の増減額	△ 769	△ 3,508
現金及び現金同等物の期首残高	18,127	19,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,357	15,879

POINT② 売上高

前期に比べ売上高が21億9千5百万円減少しました。
為替の影響額は△30億3千4百万円でした。

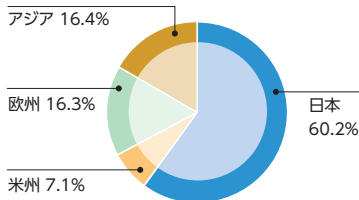
POINT③ 売上総利益

新製品投入による減価償却費などの増加と、為替
の影響により前期に比べ減少しました。

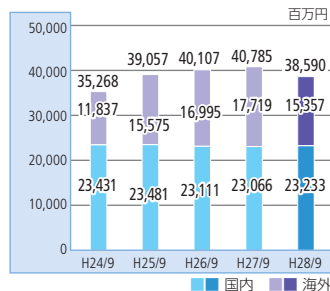
POINT④ 販売費及び 一般管理費

新製品の販売費用が増加しましたが、為替の影響
により前期に比べ減少しました。

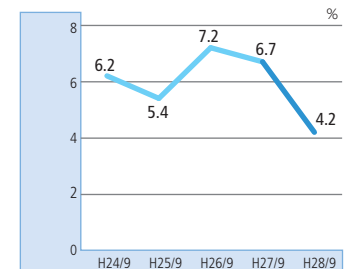
地域別売上高比率(当第2四半期累計)



国内・海外売上高(第2四半期累計)



売上高営業利益率(第2四半期累計)



「オルフィスGDシリーズ」を新発売

当社は、高速カラープリンター「オルフィス」の新シリーズ「オルフィスGDシリーズ」3機種を平成28年9月に発売しました。最上位機種『ORPHIS GD9630』は、カラー毎分160枚の世界最速の印刷スピードを実現し、平成15(2003)年の発売以来続いている世界最速を更新しました。

「オルフィスGDシリーズ」は、トータル1,000万ページの出力が可能で、従来機の約1.6倍の優れた耐久性により、高速大量プリントの業務を支えます。また、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックに加えグレイの5色インクを採用。新開発のカラープロファイルにより、写真等のなめらかな階調表現を向上させるとともに、経済的なプリントコストも実現しました。今年3月に発売したオフィス向けコンパクトサイズの「オルフィスFWシリーズ」に加え、「オルフィスGDシリーズ」ではライトプロダクション需要での販売増を目指します。



「ORPHIS GD9630」

「リソグラフSFシリーズ」を新発売

当社は、デジタル印刷機「リソグラフ」の新シリーズ「リソグラフSFシリーズ」4機種を平成28年8月に発売しました。同シリーズは、従来の「リソグラフSDシリーズ」と比較し、生産性・画像性・操作性の基本性能が大幅に向上しました。特に印刷スピードは毎分最高130枚から150枚へ高速化し、加えて600dpiの高い読み取り解像度を実現しました。

さらに、孔版インクでは世界初となる国産米ぬか油を使用したライスインク『RISOインクFタイプ(ブラック)』を新たに開発しました。これまで廃棄されていた米ぬかを資源として有効利用した環境に配慮したインクです。



「RISOGRAPH SF935」



世界初、孔版インクで「ライスインクマーク」を取得



新製品発表展示会の開催をはじめ、国内外のフェアやイベントに出展

当社は、より多くのお客様に製品を体験いただくため、新製品発表展示会の開催をはじめ、国内外フェア・イベントへ出展を行っています。

新製品発表展示会「RISO FUTURE LIVE! 2016」は、平成28年6月の東京会場を皮切りに全国7カ所で開催。13,000人を超えるお客様が来場され、「オルフィス」「リソグラフ」の新製品の映像と実機でのデモンストレーションで特長を紹介しました。

海外では、同年5月末からドイツ・デュッセルドルフにて開催された世界最大級の印刷総合見本市「drupa 2016」に出展し、新製品をアピールしました。



ベルサール東京日本橋で開催された新製品発表展示会の様子

「オルフィス※FWシリーズ」が相互認証を活用し、ドイツ環境ラベル・ブルーエンジェル認定を取得

平成28年3月発売の当社新ラインアップ「オルフィスFWシリーズ」は、環境ラベルのエコマーク(日本)とブルーエンジェル(ドイツ)の相互認証協定を活用し、ブルーエンジェル認定を取得しました。「オルフィスFWシリーズ」は、この協定を活用した初の画像機器(複写機・プリンタ)です。

※海外で販売する際のブランド名は「ComColor」



「ComColor FW5230」



ブルーエンジェル
1978年に世界で初めて開始されたドイツの環境ラベル。ドイツ国内のみならずEU諸国でも高い認知度があり、世界の環境ラベルにも強い影響力を持っています。

「理想科学工業 創業70周年記念試合」を開催

当社は、本年創業70周年を迎えました。平成28年8月20日に茨城県立カシマサッカースタジアムで開催されたJリーグの公式戦「鹿島アントラーズvs湘南ベルマーレ」を「理想科学工業 創業70周年記念試合」として開催しました。試合当日の会場では、来場者先着15,000名様にデジタルスクリーン製版機「GOCCOPRO」で製版し印刷したオリジナル手ぬぐいを進呈しました。



体験イベントの様子



キックオフ前の花束贈呈の様子

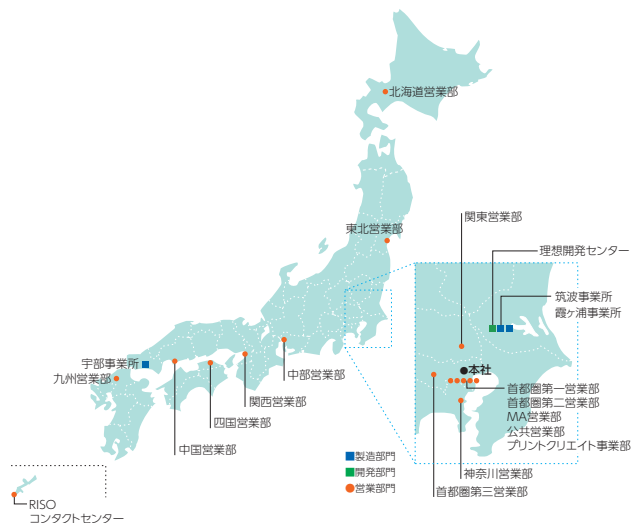
RISOネットワーク (平成28年9月30日現在)

国内

当社の販売ネットワークは14営業部45支店2出張所及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートや消耗品の供給体制も全国規模で展開しております。

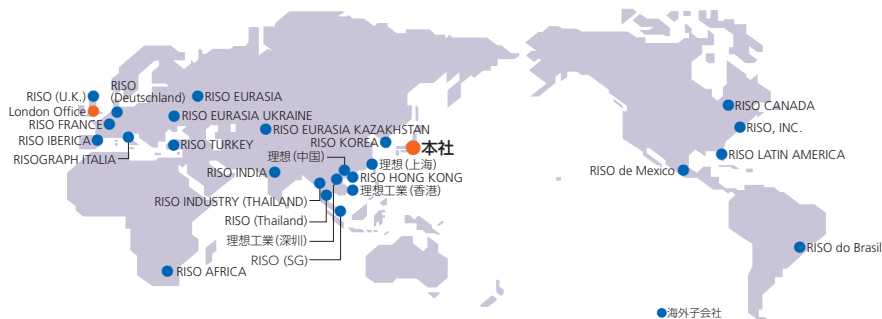
国内3カ所の製造部門では、オルフィスのハードウェア・インク及びリソグラフのインク・マスターなどを生産しています。

開発部門は茨城県つくば市の「理想開発センター」に集約し、業務効率の向上を図り次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。



海外

当社は25の海外子会社を中心に、オルフィス、リソグラフなどの販売や技術サポート、消耗品の供給を行っています。また、中国・広東省の深圳工場と珠海工場、タイ・アユタヤ県のロジャナ工場では、リソグラフハードウェアの生産を行っています。RISOグループ3,500名以上のスタッフが、様々な国の人たちとのコミュニケーションを大切にし、多くのお客様をサポートしています。



● 海外の主な子会社

- RISO, INC.
- RISO CANADA INC.
- RISO LATIN AMERICA, INC.
- RISO de Mexico, S.A. de C.V.
- RISO do Brasil Ltda.
- RISO (U.K.) LTD.
- RISO (Deutschland) GmbH
- RISO FRANCE S.A.
- RISO IBERICA, S.A.

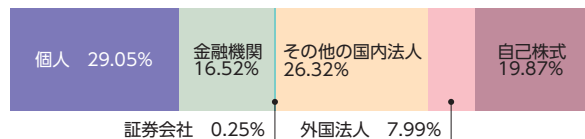
- RISOGRAPH ITALIA S.R.L.
- RISO EURASIA LLC
- RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
- RISO EURASIA UKRAINE LLC
- RISO TURKEY BASKI COZUMLERI A.S.
- RISO AFRICA (PTY) LTD.
- 理想工業(香港)有限公司
- 理想工業(深圳)有限公司

- 理想(中国)科学工業有限公司
- 理想(上海)印刷器材有限公司
- RISO HONG KONG LTD.
- RISO (Thailand) LTD.
- RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
- RISO INDIA PRIVATE LTD.
- RISO KOREA LTD.
- RISO (SG) PTE. LTD.

株式の状況 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	135,680,000株	(前期末比 増減なし)
発行済株式の総数	47,406,332株	(前期末比 増減なし)
株主数	3,017名	(前期末比 14名 減少)

株式数比率



大株主一覧(上位10人)	持株数(千株)	持株比率(%)
理想科学工業株式会社	9,420	19.87
有限会社理想社	4,941	10.42
公益財団法人理想教育財団	2,661	5.61
あかつき興産株式会社	1,959	4.13
理想科学工業従業員持株会	1,678	3.54
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 東京都民銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	1,567	3.31
羽山 治	1,194	2.52
羽山 尚	1,180	2.49
羽山 明	1,179	2.49
伊藤 眞理子	1,170	2.47

自己株式の取得について

当第2四半期累計期間中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数	902,200株
取得価格	1,499百万円

会社概要 (平成28年9月30日現在)

商号	理想科学工業株式会社	
本社	〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号	
創業	昭和21(1946)年9月2日	
会社設立	昭和30(1955)年1月25日	
資本金	14,114,985,384円	
従業員数	1,732名(グループ全体 3,649名)	
子会社	27社(国内2社 海外25社)	
役員	代表取締役社長	羽山 明
	常務取締役	遠藤喜八郎
	取締役	高橋 康信
	取締役	池嶋 昭一
	取締役	成宮 慶臣
	取締役	上田 雅弘
	取締役	橋本総一郎
	取締役	氏家 直樹
	取締役	加野 敏明
	取締役	林 享史
	取締役	大島 健嗣
	取締役	西山 武彦
	常勤監査役	田澤 康男
	常勤監査役	白井 信義
	監査役	飯塚 良成*
	監査役	八田 進二*

(注)*印は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

将来に関する記載等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。
公告掲載URL	http://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない 場合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611



理想科学は、サッカーJリーグの
鹿島アントラーズを応援しています。

©1995 EAAC



本株主通信は、環境にやさしいFSC®認証紙と、
植物性インキを使用しております。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.riso.co.jp/>

理想科学工業株式会社

本社/〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル